宝塚病院

地域に寄り添う 四字医語レター

Vol. 03

今号のテーマ　医療は二人三脚

宝塚病院は開業以来、地域のみなさまに寄り添ってまいりました。適切な治療をするには、患者様と一緒に病気の快復という目標に向かって歩んでいくことが大切です。それはまさに、患者様と二人三脚の関係になるということ。これが宝塚病院の目指す医療です。

宝塚病院は、これからも地域を愛し、あなたに寄り添います。

医療法人回生会 宝塚病院
院長 馬殿正人

専門医からの一言アドバイス　コロナとインフルエンザ

今年もインフルエンザの季節がやってきました。今年は例年と違い、新型コロナウイルスにも注意が必要です。今回は、新型コロナとインフルエンザについて皆様の疑問にお答えします。

Q1 新型コロナとインフルエンザ、症状の違いはありますか？

発熱や喉の痛みなど、どちらも似たような症状があるので、違いを見分けるのは困難です。症状が出たら、自分で判断せず来院してください。

Q2 インフルエンザの予防接種を受けると、新型コロナに影響はありますか？

現在、インフルエンザの予防接種を受けることにより、新型コロナウイルスに直接何かしらの影響があるとは確認されていません。ただ、一度病気にかかり免疫力が落ちると、ほかの病気にもかかりやすくなります。そのため、インフルエンザの予防接種を受け、発症の可能性を抑えることは効果的です。

Q3 自分で予防するにはどうしたらいいですか？

新型コロナやインフルエンザに限りませんが、「規則正しい生活」「栄養バランスの取れた食事」「うがい・手洗い」などが効果的です。ご自身の免疫力を上げて、今年の冬を元気に過ごしてください。

秋に食べたい！
彩り豊かな病院食

宝塚病院の美味しいレシピ　ごぼうサラダ

宝塚病院の病院食は、味が自慢です。その中から高血心臓病の方でも美味しく食べられるレシピをご紹介します。今回は、ごぼうサラダです。

ごぼうサラダ（1人分）

<材料>

ささがき40g　人参10g　スイートコーン10g
むき枝豆3g　ドレッシング適量

1. 人参を千切りにする。
2. ごぼうと人参、冷凍コーンを茹でる。
3. 材料を混ぜ合わせ、最後にむき枝豆を乗せる。

美味しい豆知識　ごぼうに含まれるリグニンには、動脈硬化や高血圧を予防する効果があります。

注目トピック！　すみれ居宅介護支援事業所 開設

宝塚病院では、介護全般のご相談に応じ、ご本人・ご家族が安心して自宅で生活できるよう、ケアマネージャーがご自宅に訪問し、介護に関するお悩み解決をサポートする「すみれ居宅介護支援事業所」を開設しました。

・居宅サービス計画（ケアプラン）の提案・作成
・介護保険や介護に関する相談・助言
・介護保険サービス提供事業者との連絡・調整
・介護保険に関する申請代行

などのサポートを行っております。お気軽にご相談ください。

【すみれ居宅介護支援事業所】
住所：〒665-0021 宝塚市中州1丁目1番1号アピアきた102号
☎ 0797-61-8010（月～金曜日 午前9時00分～午後5時30分）

宝塚病院からのお知らせ　発熱患者の対応について

宝塚病院では、新型コロナウイルス感染拡大を防止し、皆様に安心・安全な医療を提供するため、以下の取り組みを実施しています。

①発熱外来の設置…毎日担当医が診察いたします。
②待合・診察室を別に…交差感染（人から人への感染）を無くします。
③車で来院、車で診察の推奨…患者様に対し個別で対応いたします。

発熱の症状がある方は、来院前にお電話ください。
看護師が対応いたします。

宝塚病院 ☎ 0797-71-3111

宝塚病院
トップページ
QRコード